

## 01 Woman's Trend

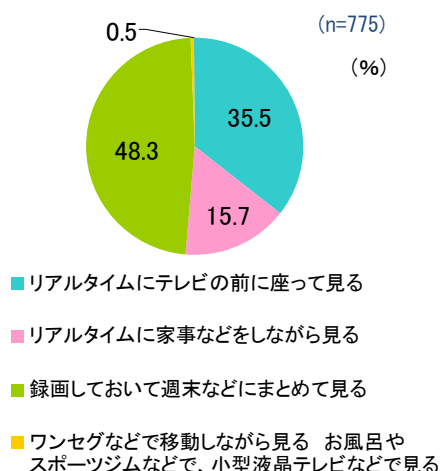
### この夏話題のドラマ、ミセスも6割が「半沢直樹」にハマった 夫と話題にできる、スカッとする内容がキモ

Q. この夏、ほぼ毎回見たドラマ TOP 10 (n=782)

順位	ドラマタイトル	n	%
1位	半沢直樹	491	62.8
2位	あまちゃん	279	35.7
3位	WOMAN	222	28.4
4位	救命病棟24時	191	24.4
5位	名もなき毒	174	22.3
6位	斉藤さん2	169	21.6
7位	八重の桜	164	21.0
8位	SUMMER NUDE	156	19.9
9位	DOCTORS2	155	19.8
10位	ショムニ2013	121	15.5

2013.10.03~10.06  
既婚女性を対象にWEB調査 (n=799)

Q. ドラマの見方として最も近いものは? (n=775)



この夏、久々に老若男女みんなの話題に上るドラマが生まれたが、ミセスがほぼ毎回見たというドラマのベスト10が上の表。

「半沢直樹」がダントツで6割以上のミセスがハマっていたと言える。朝ドラの倍近いスコアになった要因は、夫もハマって家族で腰を据えて見た人が多いこと。日曜9時という時間帯に、身につまされつつも勧善懲悪でスカッとできて、翌日に誰が裏切るのかなど無責任な噂話ができる、様々なヒット要因が見事に揃ったからだろう。

「あまちゃん」も、2重3重のテーマに小ネタも満載で、老若男女がそれぞれに話題にできるところが人気の理由。挿入歌や振り付けを子どもがマネやすいのもポイントだ。ただ、

朝は子どもを抱えたミセスは忙しく、朝見られない人も多い。

3位に「WOMAN」が入ったのはミセスならではの。ミセス自身が積極的に見たものを聞くと、5位まで同じで6位以降が「DOCTORS2」「八重の桜」「斉藤さん2」の順になった。

一方、期待外れ筆頭は「ショムニ2013」。時代の気分から離れたリアリティのなさが面白くなかったか。

ミセスのドラマの見方を聞くと、録画してあとでまとめて見る人が半数近くと圧倒的。つまり世に言う視聴率のうち2/3くらいは落ち着いてCMも見ている率と推測できる。ドラマ自体の視聴者は録画派を加えれば2倍になると言っているが、CM視聴率には録画派は関わらないと見ていい。(所長/植田奈保子)

くらしHOWネット会議室  
- 「この夏、見たドラマ」から

#### ママ友のランチの話題にぴったり 子どもの間で流行すると大人も話題にする

**kintaさん**  
43歳、夫、小6、小2の子ども2人の4人家族です。ドラマは録画して子どもが寝てから集中して見ています。「半沢直樹」は好きな作家の話だったので初回から見ました。主人も会社で話題になって、ネットで調べて話題にしてみました。

**じゅんべえさん**  
41歳、夫、7歳、4歳の4人家族。録画は溜まりすぎると大変なので、基本オンタイムで見ます。子どもの添い寝で一緒に寝てしまい見逃すこともあります…。

**とらさん**  
43歳、夫44歳と二人家族です。「半沢直樹」は堺雅人の演技が苦手なので見てませんが、夫の会社では普段ドラマなど見ない上司や同僚も見ていて、月曜日や会議でも話題になっていたそうです。

**まあこさん**  
42歳、夫と6歳、3歳の4人家族。子どもの世話で朝ドラは見る習慣がありません。でも小1の娘が2学期に学校に行ったら、「あまちゃん」がすごく流行っていて、自分も見るといいと見ました…。

**kintaさん**  
子どもたちの間で流行ると、大人も便乗して話し始めることも多いですよ。

**じゅんべえさん**  
「あまちゃん」はミズタク萌えとかもネットで話題になってると知り、検索しました。

**まあこさん**  
ドラマの話題は、ママ友とランチのときや、お宅に遊びに行ったときなどに良く出ます。この秋のドラマは周りであまり話題になっていません。ターゲットがバラバラでまとまりがない感じ…。

2013.10/21実施 くらしHOWネット会議室「この夏、見たドラマ」発言録より抜粋。全発言録はくらしHOWサイトで公開中 ※ネット会議室はインターネット上で簡易にできるグループインタビューです

## 02 M&D Labo.

### 切り出しにくいお金の話 ハードル下げるきっかけは?

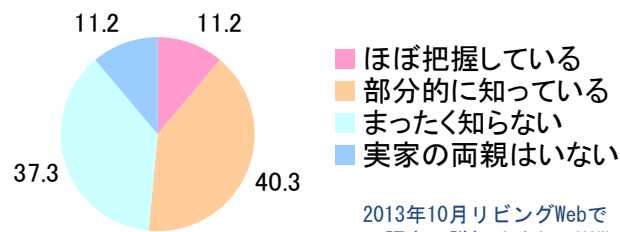


仲よし母娘の密度の濃いコミュニケーションぶりをリサーチしているこのコーナー。今月はややセンシティブな話題、「お金」について調査した。

実家の資産状況や投資内容を「把握している」という人は11.2%。「まったく知らない」という人が37.3%にのぼる。ただ、30%が、母娘間で「投資について相談したり話し合ったりすることがある」と答えている。また、生命保険について母娘で話し合っている人は40.3%と、投資よりも話題に上る頻度は高いが、母親がどんな保険に加入しているか、きちんと知っているのは10.5%とわずか。

実家の資産状況やいざという時の保障について、娘からは切り出しにくいのが、年金の減額、消費税・相続税の増額というこのご時世。実家の資産管理、経済状況について、娘の心配も募る一方。敬遠されがちな「お金の話」を、しやすくするきっかけ作りが望まれる。(室長/西桂子)

【実家の資産や投資について把握していますか?】  
(n=295、数字は%)



2013年10月リビングWebでの調査。詳細はくらしHOWのサイト「M&D Labo.」へ

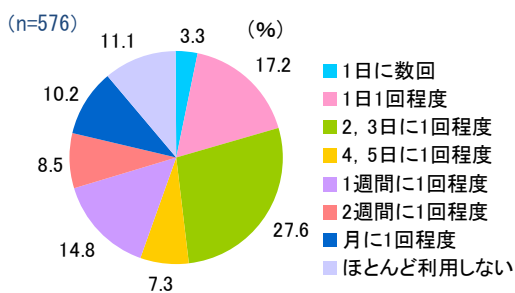
## 03 Woman's Data

### 【OLのキモチ】

#### オフィス周辺コンビニ、朝昼が利用のピーク

OLの3割弱が「2、3日に1回」、2割弱が「1日1回」程度、8~9時台と12時台をピークにオフィス周辺のコンビニを利用。「お弁当・お惣菜・おにぎり・サンドイッチ」「お菓子・スイーツ」「飲料」などをよく買っている。自宅周辺コンビニは夜に利用するOLが多く、利用する人の4人に1人がアルコール飲料を買っているという結果に。

【オフィス周辺のコンビニの利用頻度】



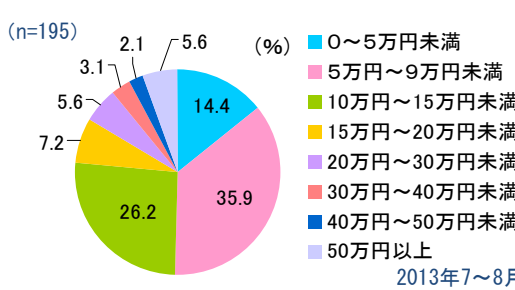
2013年9月  
シティリビング メール会員に対するWEBアンケート

### 【子育てママのキモチ】

#### 子育て家庭の年間レジャー費は約14万円

幼稚園ママと保育園ママに、家族で一年間に使う旅行・レジャー費用を聞いたところ、平均は13万8025円だった。幼保別に見ると、幼稚園家庭の平均は13万242円、保育園は15万3406円で、差は2万円超。「レジャー費は削れない」と考える保育園ママの割合は、幼稚園ママの約3倍の16.0%で、保育園ママはレジャーに積極的な傾向だ。

【家族で1年間に旅行・レジャーに使う金額】



2013年7~8月  
リビング新聞/シティリビング/あんふあんWeb調査

## 04 Group Eyes

### メディア、Web、リアルイベント… 組み合わせ展開が強みの「主婦フェス」

10月28日、東京文京区のホテル椿山荘東京で、サンケイリビング新聞社と扶桑社共催「主婦フェス」を今年も開催した。

今年は午前と午後を完全入れ替え制にし、過度な混雑を防ぐ工夫がされた。この手法が奏効し、入場者数は午前3074人、午後2753人、合計5827人と、会場のキャパシティとのバランスも良く、来場者は比較的余裕を持って場内を巡ることができたようだ。21ある協賛社ブースの中には、担当者と来場者が商品について会話を交わす風景も見られ、企業と消費者がダイレクトに繋がることのできる、とても雰囲気の良い場が醸成されていた。

主婦の元気と魅力がアップするイベントを目指して6年。様々な仕掛けを工夫してきた主婦フェスは、参加企業にとって、メディア、ウェブ、リアルイベント、プロモーションを組み合わせ展開できるサンケイリビング新聞



天候にも恵まれ、開場前から多くの方々が行列に。各ブースも大繁盛

社の強みを実感してもらうことができたのではないだろうか。

(サンケイリビング新聞社 CC室)